



2006年4月27日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 竹中 登一
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東 証 ・ 大 証 (各 第 一 部)
決 算 期 3月
問 合 せ 先 広報部長 田中 昭弘
Tel : (0 3) 3 2 4 4 - 3 2 0 1

低ナトリウム血症治療剤「VAPRISOL[®] (バプリゾール)」米国で新発売 -世界で初めての低ナトリウム血症治療剤-

アステラス製薬株式会社(社長:竹中 登一、以下「アステラス製薬」)の米国子会社アステラス ファーマ US, Inc.(本社:イリノイ州ディアフィールド、会長 & CEO:畑中 好彦)は、このたび、低ナトリウム血症治療剤「VAPRISOL[®] (バプリゾール、一般名:コニバプタン)」を、体液正常型の低ナトリウム血症を適応症として米国で新発売しましたので、お知らせします。同剤は、低ナトリウム血症の適応症を有する世界で初めての薬剤となります。

低ナトリウム血症は、体内の総ナトリウム量に対して総体液量が過剰になる疾患であり、全身のナトリウム量と総体液量の関係から体液正常型、体液貯留型、体液減少型の3種類に大別されます。入院患者の電解質異常の中では最も頻繁に認められるものであり、米国では年間約3,000万人以上といわれる全入院患者の約4%に発症するという報告もあります。主な症状としては人格変化、傾眠、錯乱などの神経症状があります。また、重度の低ナトリウム血症では生命に危険を及ぼす恐れもあるため、緊急治療を要する疾患と考えられていますが、これまで有用な治療薬は存在していません。

「VAPRISOL」は、アステラス製薬が創製したバソプレシン V_{1a} 及び V₂ 受容体拮抗作用を有する注射剤です。バソプレシン受容体拮抗作用により、ナトリウム排泄を伴わない排尿により体内の貯留水分を減少させることで、体液正常型の低ナトリウム血症患者の血中ナトリウム濃度を改善することが期待されます。

アステラス製薬は米国において、心機能検査補助剤「アデノスキャン」などの販売を通じて病院循環器市場における事業基盤を確立しています。「VAPRISOL」が新たに加わることで、今後、同事業を更に強化できるものと期待しています。

以上